

音声入力を活用した学習

①話したことを文字で表す

②文字をノートに写す



使用ソフト

- Googleドキュメント
- iPadのメモ

学習と成果

自分の気持ちを文章として書くために、まず、音声入力し、言葉を文字で表記した。文字で表記した文をノートに写すことで、自信を持って文章を書くことができた。写すことで、習った漢字を書いたり、濁音や半濁音、拗音、促音に気を付けて書くことができた。

課題

発音が不明瞭であると、間違って表記されるため、明瞭に話す支援が必要となる。また、読み方のわからない漢字に変換されることがあるため、教師が読み方を伝える必要がある。音声入力をした順番で表記されるため、後から文の並び替えができない。